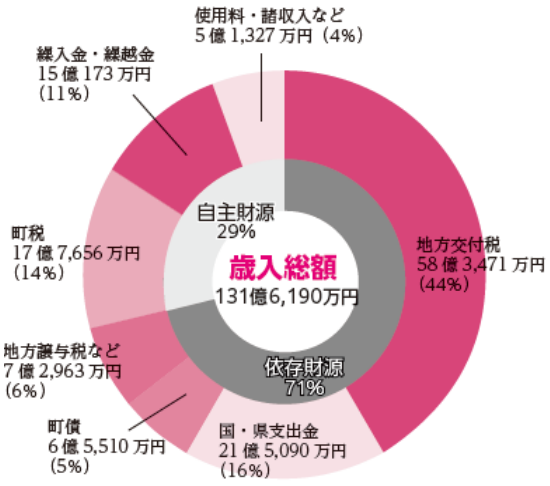
令和７年度決算のあらまし

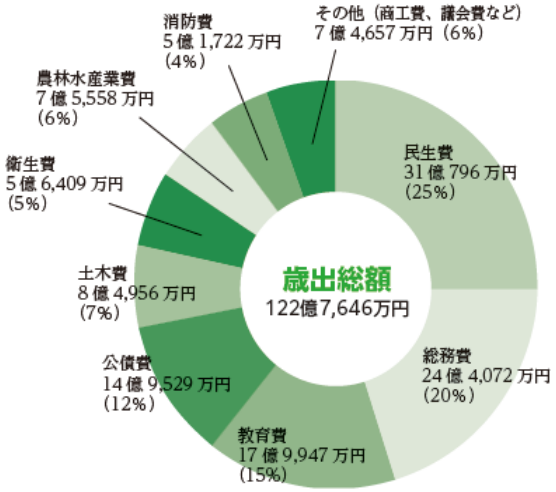
令和７年度一般会計の歳入（収入）は 131 億 6,190 万円で、歳出（支出）は 122 億 7,646 万円であり、歳入歳出の差し引きは８億 8,544 万円となりました。

また、ここから令和８年度へ繰り越した事業の財源 1 億 6,828 万円を差し引いた実質的な収支は、7 億 1,716 万円の黒字となりました。

令和６年度と比較して、歳入では、地方交付税等が増加しましたが、町税や防災情報システム構築に係る事業等の町債が減少し、総額で 6 億 213 万円減少しました。

また、歳出では、生涯学習センターや学校給食センター解体に係る事業費の増加により、教育費が増加した一方で、防災情報システム構築や総合行政システム運用に係る事業費の減少により総務費が減少し、総額で 5 億 4,295 万円減少しました。





一般会計決算収支の状況

区分	令和７年度 決算額 （A）	令和６年度 決算額 （B）	増減額 （A）-（B）	増減率
歳入　（ア）	131億6,190万円	137億6,403万円	△6億213万円	△4.4%
歳出　（イ）	122億7,646万円	128億1,941万円	△5億4,295万円	△4.2%
差引　（ウ） ＝（ア）－（イ）	8億8,544万円	9億4,462万円	△5,918万円	―
翌年度へ繰り越すべき財源　（エ）	1億6,828万円	2億356万円	△3,528万円	―
実質収支 ＝（ウ）－（エ）	7億1,716万円	7億4,106万円	△2,390万円	―

特別会計及び公営企業会計の決算状況

特別会計及び公営企業会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理するもので、これらの令和７年度の決算額は次のとおりです。

会計名		歳入合計（A）	歳出合計（B）	差引額（A）-（B）
国民健康保険		23億0,917万円	21億4,003万円	1億6,914万円
介護保険		33億8,184万円	30億3,339万円	3億4,845万円
後期高齢者医療		3億2,711万円	3億2,637万円	74万円
住宅用地造成事業		940万円	934万円	6万円
永井野財産区		18万円	15万円	3万円
水道事業（公営企業会計）	収益的収支	4億8,805万円	4億7,446万円	1,359万円
	資本的収支	1億9,587万円	3億6,091万円	△1億6,504万円
下水道事業（公営企業会計）	収益的収支	5億3,621万円	5億3,026万円	595万円
	資本的収支	2億1,814万円	3億6,687万円	△1億4,873万円

町債残高（借入金）の状況

町債とは、主に町民生活の基盤である道路や公園、学校などの長期間にわたって町民の皆様にご利用いただく公共施設を整備するときに、国などから借りるお金のことです。

会計名	令和７年度末残高	令和６年度末残高	比較
一般会計	99億699万円	106億9,755万円	△7億9,056万円
水道事業会計	6億9,514万円	6億4,029万円	5,485万円
下水道事業会計	26億6,378万円	28億4,521万円	△1億8,143万円
合　計	132億6,591万円	141億8,305万円	△9億1,714万円

町民１人当たり残高　約 75 万円（昨年は約 79 万円）

（令和８年３月 31 日現在人口　17,685 人）

一般会計の積立金（基金）の状況

基金の名称	令和７年度末保有額	令和６年度末保有額	比較
財政調整基金	42億6,781万円	43億5,324万円	△8,543万円
減債基金	2万円	2万円	0円
公共施設整備基金	34億4,408万円	32億2,931万円	2億1,477万円
国営会津宮川土地改良事業基金	1億5,763万円	1億5,743万円	20万円
その他基金	5億6,934万円	6億1,966万円	△5,032万円
合　計	84億3,888万円	83億5,966万円	7,922万円

町民１人当たり保有額　約 48 万円（昨年は約 46 万円）

（令和８年３月 31 日現在人口　17,685 人）

（注）表示単位未満は四捨五入しており、積み上げ額と一致しない場合があります。